





Rotary

川崎大師ロータリークラブ 週報

例会日: 毎週水曜日 PM12:30~
例会場: 大本山川崎大師平間寺信徒会館
事務局: 〒210-0812 神奈川県川崎市川崎区東門前1-15-10 カーサ石井1F
Tel.044-277-7569 Fax.044-288-8550
URL <http://www.kawasakidaishi-rc.com/> **E-mail:** daisi-rc.1973@air.ocn.ne.jp

会 長 星野 祐治
副会長 八尋 匡彦
幹 事 奥山 啓寛
SAA 布川 浩

第2371回（本年度 第9回）例会 令和5年9月13日 一晴一

●司 会 布川 浩 SAA

●点 鐘 星野祐治会長



奉仕の理想 斉唱 小林勇次ソングリーダー



卓話者紹介 星野祐治会長

松原章浩様 川崎大師本通り商店会 副会長
「映像が叶える夢」

来訪ロータリアンの紹介 横山俊夫親睦委員長

横浜鶴見北RC 高橋敏昭様



会長報告 星野祐治会長

- ①明日は会長幹事会です。私と八尋匡彦副会長の両名で出席させていただきます。
- ②11/10-11地区大会が開催されます。本日出欠表を回覧いたします。ふるってご参加お願いします。
- ③例会終了後、次々年度会長指名委員会を開催いたします。出席該当者の皆様はエレベーターホールにお集まりください。

幹事報告 奥山啓寛幹事



回覧

- ①地区大会記念チャリティーゴルフ大会をご確認ください。
- ②10月18日職場訪問移動例会のお知らせ。
- ③9月後半から行われるファイアーサイドミーティングの出欠表
- ④他クラブの例会案内と週報
- ⑤社会福祉法人 育桜福祉会様より第48回広報誌「いくおう」

掲示

- ⑥子ども食堂のポスター掲示のお願い
- ⑦2024-25年度ロータリー青少年交換学生募集資格の変更について

出席報告

町田喜江出席委員長

	会員数	対象者	出席	欠席	出席率
2371回	44	39	24	15	61.54%
2369回	44	39	27	12	69.23%
前々回の修正	メイクアップ	1名	修正出席率		71.79%

メイクアップ：野沢隆幸会員



8月出席報告

8月ホームクラブ100%

横山俊夫会員、秦 琢二会員、牛山裕子会員
松井昭三会員、星野祐治会長、八尋匡彦副会長
布川 浩会員、石渡勝朗会員、宮崎眞一会員
町田喜江会員、原慎一郎会員、清水 暁会員

8月出席順位

250% 八尋匡彦副会長
200% 牛山裕子会員
175% 秦 琢二会員
125% 猪狩佳亮会員、星野祐治会長、布川 浩会員
奥山啓寛幹事、宮崎眞一会員、
町田喜江会員、清水 暁会員

スマイルリポートの報告 八尋匡彦副会長



横浜鶴見北RC 高橋敏昭様

皆様、ごぶさたです。本日は牛山さんの表敬訪問です。よろしくお願ひ致します。

牛山裕子会員

- ①松原章浩様 本日の卓話を楽しみにしております。
- ②横浜鶴見北RC 高橋敏昭様、ようこそおいで下さいました。私どもの例会をお楽しみ下さいませ。

野沢隆幸会員

きのう我が家に86・・・の電話がありました。中国語でしたので対応できませんでした。怪しい電話かもしれません。注意しましょう。

奥山啓寛幹事

松原章浩様、本日の卓話宜しくお願い致します。

八尋匡彦副会長

松原様、本日の卓話楽しみにしております。よろしくお願ひします。

星野祐治会長

松原章浩様、本日は川崎大師ロータリークラブ例会にお越しくださりありがとうございます。
本日の卓話、宜しくお願ひ致します。

本日のニコニコのテーマ

「松原章浩様、本日の卓話宜しくお願ひ致します。」

清水 暁会員	平位 武会員	松井昭三会員
炭谷博功会員	布川 浩会員	小林勇次会員
野沢隆幸会員	石渡勝朗会員	町田喜江会員
内田省治会員	安藤賢一会員	枝村和道会員
小泉敏和会員		

委員会報告

●職業奉仕委員会・親睦活動委員会 横山俊夫親睦委員長
10月18日(水) 職場訪問並びに移動例会の案内
職場訪問は、神奈川県警察学校に行きます。(信徒会館集合です)なかなかない機会なので多くの会員のご出席をお願いします。
その後、ランドマークにある美味しいレストランで中華料理を堪能します。移動例会にも是非ご出席下さい。

●社会奉仕委員会 猪狩佳亮委員長
(奥山啓寛幹事 代読)

今年も引き続き支援させていただく「川崎大師新生教会」の子ども食堂が、9月19日(火)16時30分～18時30分に実施されます。毎月第3火曜日です。ご都合のつく方はご参加下さい。今回のメニューは「ホワイトシチュー」です。



卓話者紹介 平位 武プログラム委員長



卓話者：松原章浩様

川崎大師本通り商店会の副会長

川崎大師東門前店セブンイレブンのオーナーです。

昭和38年生まれ59歳。

略歴 川崎楽だいしプロジェクト実行委員長

シネマ部会 部会長

川崎市政100周年を迎える事業の一環として、映画「水色に染めろ」の作製にたずさわっています。
Jリーグのサッカーチーム「川崎フロンターレ」私設応援団の本当の初期の方が主人公になっていて、応援団をひとつにまとめるために奔走した青年の方が主人公です。
その主人公は川崎大師にお住まいで、残念ながら短い生涯を閉じ旅立ってしまいましたが、人生の中で様々な方と出会い、障害があった時も決してあきらめることなく自分の夢を実現していくという話です。

「映像が叶える夢」と題して卓話をいただきたいと思ひます。

松原さんよろしくお願ひします。

卓話 松原章浩様

小さい頃はお店は酒屋さんで、酒屋でいうと4代目の息子になります。

私が自己紹介をしようと思ったときに、野沢先生がそちらにいらっしゃったので小さいころ本当にお世話になっています。

毎週、信徒会館の隣のお不動様に日曜教苑にむかいそのお時間を過ごさせて頂きました。

このようなお勤めを、朝のお勤め、昼のお勤めということをお勤めを、朝のお勤め、昼のお勤めということを毎回毎回やっておりました。小さい頃はお勤めが嫌ひでした。小学生は正座も嫌ひです。



私は今年還暦になりますが、なってみていろいろ感じる
ことがございます。

今更ながら思うのは、ありがたいなということです。今
の自分が出来てくるためには本当に必要なことだったの
だなと感じます。

幼かった自分たちに当時の大人の方々がいろいろなこと
をプレゼントしてくれたのだなと思っております。

今日の話はここまでのこと、この話につながる話をし
ていきたいと思えます。

私は学校をでた後、家業の酒屋を継ぐために戻ってまい
りました。家族営業でしたのでゆるいルーティーンで20
数年前に商店会の方から川崎楽だいしプロジェクトの話
ができました。商店会でこの町の活性化を頑張ろうよとい
う形で立ち上がったプロジェクトに参加することになり
ます。

有名なのは春におこなわれるよさこいやステージを中心
に約10万人のお客が見えて、とても盛大なお祭りを
行っております。

私が担当したのは秋の楽だいしといって夢シネマといっ
て上映会の担当でした。地元の川中島小学校、東門前小
学校の2校が総合の授業で子どもたちで映画を作るん
です。その映画の発表の場として、またいろいろなロケが
おこなわれていましたが、そのロケがおこなわれていた
ものの発表の場として上映会を私たちが企画し、上映し
ておりました。

写真の左側（パワーポイントによる説明）をみていただ
くとお大師様の大山門が写っております。また住吉の前
で大きなスクリーンを張らせていただいてそちらの準備
をして暗くなったら席を90度向きを変えて、チネチッタ
さんからかりたプロジェクターを使い、暗くなってから
上映会を行いました。内容は小学生が撮った映像、そし
てこの地域の映像を流しておりました。

今回は先ほど平位様よりご紹介をいただいた「水色に染
めろ！」という映画の作製にたずさわっております。

ご利益商店街というのが正面にございます。その商店街
を入れていくとフロンターレの大きなビッグフラッグが
40～50枚掛かっているんです。

これは普通はありえないんです。1枚数万円もする旗が
青々とかかっています。普通はかけるとそのままになっ
て、随分傷んだ旗もありますが、毎年・毎年新しい旗が
掲げられています。そのイメージから題を「水色に染め
ろ！」ととらせていただきました。

副題で「川崎をスポーツで一つにした男」の話というこ
とです。ご利益通りの商店街を入ったところに忠ぶねと
いう雑貨屋さんの息子の話です。

彼は生きていれば50歳。5年前に病気で亡くなられてお
ります。彼がやったことというのは黎明期だったフロン
ターレの応援団を応援し、地元を盛り上げるにはスポー
ツだ！と本当に奮闘しました。

彼は当時川崎市の商店会連合会の青年部長をなさってい
ました。彼の地道な活動とJリーグそのものがちょうど
持ち上がる時期だったので、どんどんフロンターレのチ
ームも強くなってきました。

最後にフロンターレが優勝した年、彼は優勝のパレード
を陰の路地からみて、その年のクリスマスに短い生涯
を終えております。

その彼を中心とした話を映画にしてみたいと思ってお
ります。私が映画の話を仲間に話をしたときにはいろい
ろなことを言われました。

「やったって無理じゃない」

「素人ができるわけではないでしょう」

「目論見が甘いんじゃないの」

「お金ってどうするの」

「だまされているんじゃないの」など色々なことがあ
りました。でも今、ここに立っているというのはそれでも
亡くなった彼の事を思いながら今でもこうして活動を続
けております。皆さん、太い文字をみてください。

●イメージをかえるということ。

私は普段は酒屋を改めコンビニエンスストアの経営をし
ておりますので、例えば新製品の商品はおナーという
立場だと2週間前に食べられます。美味しいものもあれ
ば、これは売れるのかなという商品もたくさんあります。
ただしイメージが大事なんです。

「セブンイレブンのおにぎりすごく美味しいよね。」

「コーヒーはすごく良いよね。」とみんながイメージを
持ってくれるとそれはどんな商品でも売れていくことが
多いです。

私が高校生だったころ卒業旅行は萩や津和野、山陰地方に旅行に行きましたが、行った先であちらの方に聞かれました。「お兄ちゃんたちどこから来たの?」といわれたとき「はい、川崎から来ました」と言ったときいわれたのは「ああ、公害の街ね」といわれてしまいました。「ああ、風俗の街ね」「ギャンブルすごいよね」そう言われました。しかし私は思うんです。イメージを変える事というのはなかなかできないことだと。

今年ですが、丁度同席しています清水さんと京都に旅行に行ったのですが、清水さんが席を離れている時、隣にいたおばあさんにいわれたのは「ああ、フロンターレの川崎ね」「サッカー強いよね」とその方はいついたいただきました。ぼくは、このイメージを変えるということをした、さっき出てきた石渡君すごいなと。彼がなくなって5年がたっています。風化する前に映像として残しておきたいな。それは先ほど私は20年くらいの間ずっと川崎楽大師の映像の担当をしていたからです。知り合った監督、知り合った脚本家の方、いろいろ話をしたうえで、「やってみたらどうだろう」と発案いたしました。

もう1点あります。私は皆様にロータリーというこの素晴らしい集まりの中で多分同意していただけるのではないかなということがあります。

それは自分の「ホーム」を持つということです。ホームをもつというのは一流の選手がいたとしますと、何ををもって一流なのか。それは背負っているものが違うと私は理解しています。日本を背負って試合、いろいろな場面に出て行っているんです。強いです。負けないです。背負っているのが大きいからです。私自身は何かあると自分は川崎大師の出身なんだよねと「大師があるんだよね」といつも思いながらいろいろな場面に出ていくことが多いです。ですから自分の「ホーム」を持つということ。持つべき「ホーム」があるのはとても大切なことではないのかなと思います。これは映画のテーマにもつながってきます。

本日お伝えしたいことをまとめたいと思います。私は川崎に生まれ、川崎で育ちました。いろいろな方々から恩をうけております。60を過ぎようとしている自分の中でその恩はどうやって返したらよいかと常々思っております。

それから学生時代がおわり戻ってきたときに川崎楽大師というところでできた仲間たち。いろいろな職業でそれまで話したこともない人たちの仲間ができたことで自分の人生の人脈や幅が広がりました。年齢を重ねるにしたがってどんどん変わってきた気持ち。これは先ほど申した通りです。何かしらして自分が大人になったらこの地域の子どもや地域に返さなければならないのではないかと考えております。

タイムリーな話ですが、来年川崎市政100周年を川崎市は迎えます。同時にお大師様の御開帳の年度でもありません。

川崎市市制100周年事業というのはエントリー制です。私は先日プレゼンをしてきました。記念事業として私たちの映画製作が選ばれております。

川崎市政100周年について・・・

基本方針というのは令和4年、2022年3月に策定されました。基本的な考え方ということで発表になっております。

- ①川崎市ブランドメッセージへの共感を喚起する。
- ②新たな100年に向けて、文化として根付くムーブメントを起こす。
- ③市民一人ひとりのシビックプライドを醸成する。

これが発表されています。私がこれを見たときに、もしこの地域で頑張った石渡君の話が映画化されコロナ後のこの世の中に問う事ができたのならそれは川崎市にとっても、この大師のまちにとってもとても良いことではないかと思いいろいろな活動を進めております。

今日はここで皆様にお願ひがあります。

大先輩の前で失礼なお話ですが、私の仲間になってください。私の名刺を後でお渡ししますのでお受け取りください。あなた様の連絡先を教えてください。

私は皆様にお伝えしたいのは皆さん自身、お知り合いの方、フロンターレを熱烈応援している方がいるとか、地元川崎が大好きな方、スポーツ全般に興味がある方を知っている、映画が好きな方等々いらっしやいましたらどうか私にお気軽に連絡をしていただき、ご本人様、ご紹介して下さった方々、映画の作製に協力をしていただきたいという願ひを込めまして今日このお時間を使わせていただきました。この場で話のできることを光栄に思っております。

今日の私からの話は以上になります。卓話の機会をいただきまして本当にありがとうございました。

謝辞 星野祐治会長

松原さん、本当に現状のお話をいただき誠に有り難うございました。

私も生まれも、育ちも川崎。私は34年生まれですので、64歳、4つ上です。本当に川崎のイメージ、先ほどいわれていました、なかなか口にだせないような公害、私は渡田に住んでいますが、子どもの頃よく言われたのが、洗濯をすると白い洗濯物が真っ黒になる。そのくらい公害のことをいわれ、あともうひとつは風俗ですか。

川崎というところについても横浜と東京の狭間、そういう説明をしないと川崎という街を知っている方が少なかった街で、その中で川崎大師とか、地域を全国に発信するような場所と言う事で、川崎大師が昔からあったということですよ。その中でまたさらに松原さんが石渡さんのサッカーへの想いを。

実は私、38歳くらいの時に（今から26~27年前）丁度その時に川崎青年会議所に入っておりその時副会長をやっ

ていたので、富士通サッカー部のフロンターレの方から川崎に本拠地がありながら横浜青年会議所に仲間になってくれないかということをお願いしにいったらしいんです。横浜のサッカーをやっていた方は私の先輩だったので、川崎に星野というのがいるのでそちらに行けということで川崎フロンターレとお近づきになり1度目のJ2で優勝した時まさにそこにいました。そのあとすぐにJ1に上がりましたが。

1年で戻ってきて、その後2年か3年J2でうろろしながらJ1に上がり今は本当に、今年は少し寂しい思いをしていますが2年、3年続けてチャンピオンフラッグをとったという素晴らしいチームになってますね。

去年もフロンターレの片山さんにちょうどその時に会えなかったのですが、ロータリーの講演で卓話をしているのを記憶しています。

松原さんの方からいろいろなことを聞きまして、本当に素晴らしい事業でございますし、なかなか個人の想いで映画を作り、これをとというのは大変な事業ではないかなと思っている次第です。

川崎大師ロータリークラブ自体でのスポンサーというのはなかなか厳しいかなという気もしますが、本日来ている会員の皆様一人としては全然問題なく、松原さんとお友達になりながら、想いを一緒に。

想いというのは皆さんの力を合わせて形になるのかなと思っている次第ですので、想いを皆様でかき集めて形にしていって素晴らしい映画を作っていただきたい。そのように思います。

ぜひ私どもも手伝えることに関しては頑張ってお手伝いさせて頂きたいと思っておりますので、是非よろしく申し上げます。



日時：2023年9月27日(水)は通常例会です。

卓話：「臨港地区のモビリティー」（仮題）

川崎鶴見臨港バス 運輸部長 岩田 貴様

クラブ
委員会

檜山 雄彦／八尋 匡彦／竹中 裕彦／大崎 克之

8月度 出席報告

氏名	例会数	ホームクラブ	メアップ	出席率	ホームクラブ100%	備考	氏名	例会数	ホームクラブ	メアップ	出席率	ホームクラブ100%	備考
布川 二三夫	4	0	0	免4回			大谷 茂	4	1	0	25		
鈴木 幹久	4	1	0	免3回			奥山 啓寛	4	3	2	125		
宮山 光男	4	2	0	50			笹沼 裕丈	4	0	0	0		
野沢 隆幸	4	3	1	100			石渡 勝朗	4	4	0	100	○	
林 鶴	4	1	3	100			宮崎 眞一	4	4	1	125	○	
安藤 賢一	4	2	1	75			小泉 敏和	4	2	0	50		
嶋崎 嘉夫	4	1	0	25			平位 武	4	3	0	75		
炭谷 博功	4	2	0	50			檜山 雄彦	4	3	1	100		
竹中 裕彦	4	3	1	100			町田 喜江	4	4	1	125	○	
横山 俊夫	4	4	0	100	○		佐藤 和義	4	2	0	50		
布野 真治	4	0	0	免4回			枝村 和道	4	2	0	50		
矢野 清久	4	2	0	50			原 慎一郎	4	4	0	100	○	
岩井 茂次	4	3	0	75			清水 暁	4	4	1	125	○	
鈴木 昇二	4	1	0	免3回									
須山 文夫	4	2	2	100									
秦 琢二	4	4	3	175	○								
小林 勇次	4	2	0	50									
牛山 裕子	4	4	4	200	○								
坂東 保則	4	0	0	0									
船木 幸雄	4	0	0	0									
沼田 直輝	4	0	0	0									
出井 宏樹	4	0	0	免4回									
内田 省治	4	1	0	25									
大崎 克之	4	0	0	0									
猪狩 佳亮	4	3	2	125									
松井 昭三	4	4	0	100	○								
磯田 稔	4	3	0	75									
星野 祐治	4	4	1	125	○								
八尋 匡彦	4	4	6	250	○								
森田 尊久	4	0	0	0									
布川 浩	4	4	1	125	○								
							出席率	67.71%					

